

# 指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度： 令和 6 年度

施設所管課： みなと振興 課

## 1 施設の概要

施設名	唐津みなと交流センター	所在地	佐賀県唐津市東大島町2-52
設置目的	唐津・壱岐間を就航するフェリーの利用者の利便性の向上を図るとともに、市民の交流の場の提供を図り、地域の活性化に資するため。		
休館日	年中無休	開館時間	午前7:00～午後8:00

## 2 施設の利用状況

説明	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	利用状況の傾向と増減の要因
フェリー利用者	112,808 人	140,813 人	154,213 人	163,813 人	コロナ禍で縮小していた利用者は順調に回復。感染症対策を図りつつ、適切で誠実なサービス提供もあり増加した。
駐車場利用台数	9,301 台	10,704 台	11,328 台	13,073 台	増加する利用者に伴い駐車場の稼働も増加。適切な対応により目立ったトラブルは見受けられない。

## 3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	呼子海運株式会社		
	所在地	佐賀県唐津市東大島町2-52		
	代表者	代表取締役 谷口 皓一郎		
指定期間	令和5年4月1日～令和8年3月31日			
指定管理者の業務内容	・施設及び設備の維持管理 ・市が必要と認める業務			
事業の実施状況	・施設及び設備の維持管理に関する業務（清掃・メンテナンス他） ・駐車場の管理に関する業務 ・地域交流に関すること ・賑わい創出、地域振興に関すること（地元保育園児の作品展示等）			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳	
	12 人	2 人	・フェリー乗車券販売、窓口業務、 貨物受付、経理	

#### 4 指定業務の収支状況 ※仕様書や協定書に記載された業務

単位：円

	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	増減額
収入	12,589,400	12,589,400	
指定管理料	12,589,400	12,589,400	
利用料金収入 ※利用料金制の場合のみ			
その他収入			
支出	13,407,662	13,775,791	-368,129
人件費	1,838,910	1,822,080	16,830
施設管理費	10,460,702	10,309,027	151,675
光熱水費	4,414,894	3,748,946	665,948
修繕費	0	220,550	-220,550
広告宣伝費			
委託料（再委託）	5,572,611	6,339,531	-766,920
保険料			
事務費	473,197		473,197
施設使用料			
その他支出	1,108,050	1,644,684	-536,634
収支	-818,262	-1,186,391	368,129
利益配分額	494,079	145,289	

※利益配分額は自主事業の収支合計-指定業務の収支合計を1/2した額にて算出

#### 5 自主事業の収支状況 ※行政サービス向上のため、自主的に行う事業

単位：円

	令和6年度 決算額	令和5年度 決算額	増減額
収入	5,607,060	4,891,208	715,852
駐車場収入	5,229,200	4,531,200	698,000
売店貸付料	0	0	
雑収入	377,860	360,008	17,852
その他		0	
支出	3,800,640	3,414,240	386,400
人件費	3,105,120	2,718,720	386,400
土地代負担金	695,520	695,520	
収支	1,806,420	1,476,968	329,452

## 6 項目別評価

評価項目		評価の根拠 (確認資料等)	自己評価	市の評価
<b>1 業務の履行状況</b>				
<b>(1) 運営業務 (全般)</b>				
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	業務日誌	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。		適	—
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	業務日誌	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	事業計画書	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	労働条件等確認シート	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	事業計画書	B	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	業務日誌、現地	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	月次報告書、年度終了報告書	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	電子メールでの共有	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	事業計画書	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	電子メール、業務日誌	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	事業計画書	B	B
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	事業計画書	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	事業計画書	適	適
<b>(2) 維持管理業務</b>				
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	事業計画書	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	業務日誌、月次報告（収支状況関連資料）	A	A
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	業務日誌、月次報告（収支状況関連資料）	A	A
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	電子メール等の協議調整あり	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	業務日誌、月次報告書	適	適

2 サービスの質				
(1) 運営業務（利用者対応、情報発信等）				
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	業務日誌、現地確認	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	業務日誌、市への案内事案の対応	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	現地確認	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	業務日誌、電子メールでの共有	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	事業計画、業務日誌、協議打合せ時の報告	A	A
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。		—	—
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。		—	—
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	業務日誌、事業報告	B	B
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	現地確認	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	現地確認	B	B
(2) 事業実施状況				
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	業務日誌、事業報告書	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	業務日誌、事業報告書	B	B
(3) 地域貢献				
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	事業計画書、聴き取り	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	業務日誌、事業報告書	A	A
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	業務日誌、事業報告書	B	B
3 継続性・安定性				
(1) 運営業務（経理事務、予算執行等）				
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	経理帳簿	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	経理帳簿、業務日誌、収支報告書	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	業務日誌	適	適
(2) 収支状況				
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	事業計画書、業務日誌、収支報告書	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	事業計画書、業務日誌、収支報告書	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	事業計画書、業務日誌、収支報告書	B	B

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

## 6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	A	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント
	2 サービスの質	B	
	3 継続性・安定性	B	
総合評価		B	

・コロナ禍で縮小していた利用者は順調に回復しており、感染症対策を図りつつ、適切で誠実なサービス提供もあり利用者が増加傾向にある。  
 ・地元大島地区へのイベント参加や活動協力、周辺保育園の作品を年間3回展示などを通じ、唐津港周辺の賑わいづくりに貢献できている。  
 ・航路利用者の利便性向上と、市民交流の場の提供が図られており、指定管理業務は適正に履行されていると判断される。  
 ・航路利用者以外の利用促進に向けて、施設が保有するポテンシャルを活用した取組みが模索されており期待したい。